

本郷小学校のいいところ



「おはようございます。」
いつも朝、校長先生を
本に明るいあいさつをして
います。

どんな人にも喜んでもら
い、さわやかな毎日を送っ
てもらえるように、帽子を
取って立ち止まってするこ
とを心がけています。本郷
町の人は、これに答えるよ
うに明るいあいさつを返し
てくれます。

それに、校長先生は音楽が好きで、いつもきれいな歌
声を聞かせてくださいます。私たちも日々、全校や学級
で朝の会や朝会の時間に練習に励んでいます。全校での
練習では、校長先生に

「明るい声を出すには、笑顔が大切だよ。」

と指導してもらいながら、私たちは上達していきます。
このように、私たちは明るい小学校にするために努力
しています。そして、もっと良い学校にするために、も
っと頑張っていきたいと思っています。
みなさんもぜひ、すばらしい本郷小学校に来てください。

わがまちに望む夢

三原の未来を担う子ども達の声を紹介します

—連載第6回—

沼田東小学校の四季

「土に緑を、心に優しさを」
この言葉は、沼田東小学校児童会が大切にしている言葉です。私は、自然
に囲まれた沼田東小学校の一年間を紹介したいと思います。

春：私たちの学校は、新芽の緑と桜のピンク色に染まります。学校の西側
にある茶畑には、やわらかいお茶の新芽が伸びています。その葉を、たくさ
んの地域の方々や保護者の方々に手伝っていただいて、私たちは全校で茶摘
みを行います。六年生は一年生とペアになり、一年生に教えてあげながらお茶
の葉を袋いっぱい摘みます。摘み取ったお茶の葉は、お茶工場で製茶され
配られ、各家庭に持ち帰ります。家族と一緒にお茶を飲むのも楽しみです。

夏：夏になると、毎年陶芸教室があります。私たちは、専門の先生に教え
ていただきながら学年ごとに作品を作ります。学校での授業の他に、保護者
の人と一緒に作品を作ることも出来ます。夏に作るので、粘土がかわかない
ように、ぬれタオルをかけながら作品を仕上げていきます。八月の下旬にな
ると、その作品を学校の登り窯に入れ、二昼夜かけて焼きあげていただきま
す。作品が出来上がるのがとても楽しみです。

秋：花いっぱい運動で、一人一鉢、パンジーの苗を植えます。卒業式、入
学式には、私たちが育てた花が会場に並べられます。学校が花いっぱいにな
って、卒業生や新一年生が喜んでくれることを楽しみにしながら花を育てま
す。

冬：冬になると、学校の西山で落ち葉をたくさん集めます。落ち葉の中に寝
転んだり、落ち葉かけをしたり、大笑いしながら落ち葉を集めます。集めた落
ち葉は、腐葉土にして、パンジーや畑の肥料にします。

私たちの学校は、自然豊
かで春夏秋冬とさまざまな
色に染まります。



「土に緑を、心に優しさを」
私たちが通うこの沼田東
小学校は、どの季節も自然
が楽しめる、笑顔いっぱい
の学校です。これからも、
自然を大切にして、未来に
つながっていきたいです。